

中田久恵選 投稿数16首

われの背を「丸くなったね」と娘は無でる心も丸しとおどけて笑ふ 下日野沢 浅見 豊子
 (評) 親娘の深い愛と絆を詠い「心も丸しとおどけて笑ふ」の返しの言葉も滋味あふれる二人の会話となり、この短歌の「丸くなったね」のここが心髓である。この短歌全体が心地よい音楽を聞いている様で何とも形容し難くやさしい気持ちになり、ふんわりと包み込まれ三十一音が奏でる秀歌となった。今月はほのぼのとした短歌が多く寄せられ有難く嬉しく拝見させて頂きました。

手をつなぎ気遣いあいて夕暮れの横断歩道を渡る安らぎ 皆野 新井 愛子
 「JIN」を見てそつと頬拭く夫がいる我嘯きて犬と戯むる 皆野 豊田喜美恵
 炎天を避けて朝夕雑草退治熱中症を老妻が気遣う 皆野 新井 茂
 友と集い野ごぼうの餅作りつつみなと分かちぬ小さき幸せ 三沢 新井 民子
 わが脳内に厚き記録帳のあるごとし捲れば八十年の記憶は戻る 三沢 新井 叶子
 安全と言われてもなほ疑ひし目がピーマンを避けて通りぬ 三沢 鈴木 貞恵
 梅雨冷を暖め合し手の温み今も残れり亡夫偲ぶ度に 三沢 長谷河ソノ
 熱の子を氣遣う吾娘の姿見て子育ての日の我に甦る 皆野 根岸 詩子
 暑き夜を匂に親しめる吾を真似て一句詠みたる孫の愛しさ 金沢 飯嶋満寿子
 参拝を終え直会の三峰講六階の窓に青き連山 三沢 眞下 杏子
 暑い夜裏窓開けて眺めれば夢幻か螢飛び交う(三沢川) 下田野 竹内 寛
 嫁ぎきて七拾年を峽に住み野菊も老いて孕寿をすぎぬ 三沢 鈴木 キク
 八十路坂越すに越されぬ身となりて息子の休日吾を助ける 野卷 富田ヨシエ

引間豊作選 投稿数20句

ほたるってそらまでとんでほしになる? 皆野 太幡琉美花(5歳)
 (評) 夏の夜、未だ月の昇らぬ宵の口、近くの草叢から飛び立った螢を見つつけ、どこ迄行くのかその光を見守るが、やがて見失ってしまう。手をつないでいるお母さんに、「螢って、空まで飛んで星になるの。」と聞いてみる。真面目に天体の運行やら、星座を云々してもとても理解できる年頃ではなく、母親は「そうね、きつと螢がいっぱいお空へ集まって、キラキラと輝いているんだよね。」「やっぱりそうなんだ。」と琉美花ちゃんも納得して、二人はしばらく星空を仰いでいる。

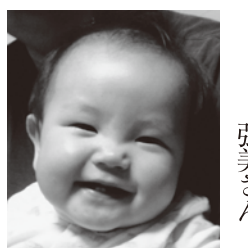
雨情歌碑濡らして夏霧流れけり 皆野 根岸 詩子
 寝ころびてゴーヤの蔓眺めをり 皆野 桜井 早苗
 御見舞のせんべいつまみ新茶汲む 下田野沢 高山 ユウ
 白髪に指櫛通し夏帽子 三沢 鈴木 キク
 蚊帳の中螢手にした日のありぬ 三沢 鈴木 キク
 下日野沢 引間富美子
 たわいなき会話に更けて夏至を知る 皆野 市川 岳樹
 清流に鮠の群れなし光けり 三沢 鈴木 貞恵
 早苗立ち光る棚田や風渡る 金沢 飯嶋満寿子

俳句・短歌を募集
 作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して
 総務課へお寄せください。
 1人1句、1首に限ります。
8日必着



遥仁くん
 根岸区 井上 大輔さん
 有香さん

たくさん食べて遊んで、大きく元気に育ってね♡



美琴ちゃん
 駒形区 青葉 岳史さん
 弘美さん

みこちゃん一歳おめでとぅ！
 たくさん幸せをいつもありがとう♡



響生くん
 戦場・土京区 山口 竜一さん
 真由美さん

いつもニコニコ笑顔いっぱい♪
 元気いっぱいな男の子になってね♪



湊くん
 大湖区 四方田 敏さん
 美貴さん

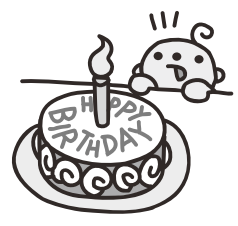
いつもニコニコ幸せをありがとう！
 これからも元気に遊んでね。



唯月ちゃん
 下田野区 久米 淳一さん
 理絵子さん

唯月の笑顔を見るのが毎日楽しみ。
 元気で優しい子に育ってネ！

1歳のお誕生日おめでとう♪



※満1歳の赤ちゃんを募集します。9月号の締め切りは、8月10日(水)まで。ホームページからも応募できます。